

# 消化器外科コース

## I. 消化器外科コースの概要

消化器外科コースは、卒後臨床研修終了者を対象とし、前半の3年間の外科専門医研修で外科診療を広範囲にわたって研修することにより外科専門医を取得し、後半2～3年間の消化器外科専門医研修でさらに消化器外科領域の高難度手術や高度癌医療を研修することにより消化器外科専門医の取得をめざすコースである。豊富な症例をいかしたマグネット病院での標準的な外科診療手技の研修と大学病院ならではの先進的な高度癌医療の研修を組み合わせることにより、バランスのとれた消化器外科専門医を養成することを研修目的の主眼としているが、さらに外科専門医取得直後の早い時期に大学施設での高度癌治療の修練を必須化することにより、癌診療領域における高度の専門性をも獲得することが期待される。複数の大学が参画することにより、高度癌医療の修練施設も幅広い選択が可能となっている。

また、研修後半に大学研修を置くことにより、研修終了後のキャリアプランを、地域での指導的立場をめざす一般臨床外科医、癌治療を専門に手がける消化器外科医、さらに海外留学や研修を視野に入れた連携大学の大学院進学などまで、広い選択肢から選ぶことができるように配慮していることが特徴である。

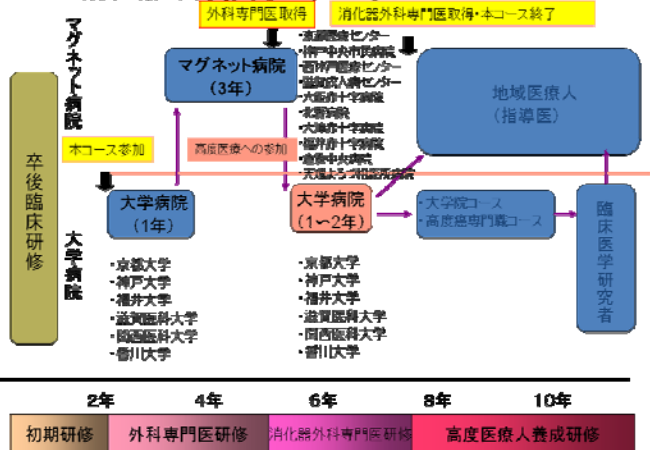
## II. コースの全体像

消化器外科コースには、「大学スタートコース」と「マグネット病院スタートコース」の2コースがある。

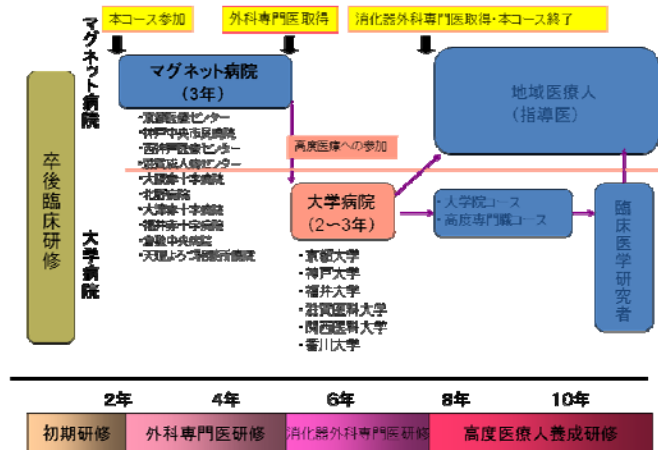
「大学スタートコース」では、外科専門医研修の最初の1年間を大学附属病院で外科診療の基礎を修練した後、マグネット病院で一般外科診療と救急外科診療を経験し外科専門医を取得する。後半の2年ないし3年の消化器外科専門医研修では、マグネット病院における一般消化器外科手術の術者としての経験とともに、難易度の高い食道手術や肝胆膵手術を大学病院で修練することにより、消化器外科専門医の取得を目指す。

「マグネット病院スタートコース」では、最初の3年間はマグネット病院で修練し外科専門医取得のために必要十分な症例数を経験する。その後、マグネット病院では経験することが少ない難易度の高い食道手術や肝胆膵手術を大学附属病院で経験することにより消化器外科専門医の取得を目指す。

消化器外科(大学スタート)コース



消化器外科(マグネット病院スタート)コース



### III. 消化器外科コースのプログラム内容

#### 外科専門医研修

「大学スタートコース」と「マグネット病院スタートコース」のいずれにおいても、前半3年間は「外科専門医研修」と位置付けられ、以下の到達目標を達成することが求められる。

- 1) 基礎的な外科診療、手技の習得
  - 併存疾患を含めた術前患者評価
  - 中心静脈カテーテル、胸腔ドレーンなどの経皮的穿刺手技
  - イレウス管挿入
  - 急性腹症、消化管出血、呼吸循環動態変化に対する病態把握、対応能力
  - 術後合併症の知識と対処法
  
- 2) 手術基本手技の習得
  - 結紮、縫合手技
  - 局所麻酔、腰椎麻酔手技
  - 基本的な消化管吻合手技
  - 体腔鏡手術における基本的手技
  
- 3) 消化器外科基本手術
  - ヘルニア修復術
  - 虫垂切除術
  - 肛門手術
  - 腸閉塞手術
  - 幽門側胃切除術
  - 腹腔鏡下胆嚢摘出術
  - 結腸切除術
  
- 4) 消化器悪性腫瘍に対する集学的治療の知識と実践
  - 消化器悪性腫瘍の診断、治療方針とインフォームドコンセント
  - 消化器悪性腫瘍に対する化学療法の基礎知識と実践
  - 支持療法(化学療法の副作用対策、輸血療法、栄養管理)の基礎知識
  - 癌末期患者に対する緩和医療の基礎知識と実践

なお、外科専門医研修では3年間の間に、心臓血管外科、呼吸器外科をローテーションするプログラムが組み込まれ、無理なく外科専門医の取得ができるように配慮が行われる。また、この期間に上記到達目標を達成することにより、外科一般に対する基礎的知識と治療手技を習得するとともに、消化器外科専門医取得に向けての基礎が培われる。

## 消化器外科専門医研修

3年間の「外科専門医研修」の後は、「マグネット病院スタートコース」では大学病院で、「大学病院スタートコース」ではマグネット病院および大学病院で、合計2年間ないし3年間の「消化器外科専門医研修」を行う。研修では、下記手術のうち(A)項目を術者として必要数経験するとともに、難易度の高い(B)項目手術の助手経験を十分に積むことにより、消化器外科専門医の取得を行う。さらに、大学病院での高度癌医療研修を積むことにより、癌診療領域における高度の専門性を獲得することが期待される。

### 1) 消化器外科専門医研修での主な対象術式

- 食道癌手術 (B)
- 幽門側胃切除術・胃全摘術 (A)
- 腹腔鏡下胃切除術、胃全摘術 (B)
- 結腸切除術(含腹腔鏡下手術) (A)
- 直腸前方切除術・切断術 (A)
- 腹腔鏡下直腸切除術・切断術 (B)
- 肝葉切除術 (B)
- 膵頭十二指腸切除術 (B)

### 2) 大学病院での高度癌医療

#### 京都大学

- 消化管腫瘍に対する腹腔鏡手術
- 高度進行消化管癌に対する集学的治療

#### 香川大学

- 食道・胃・大腸癌の腹腔鏡下手術
- 消化管癌に対する集学的治療

#### 関西医科大学

- 消化管悪性腫瘍に対する集学的治療(手術・放射線化学療法、分子標的治療薬など)
- 胃再建、肛門機能再建外科
- 低浸襲治療を目指した悪性腫瘍に対する腹腔鏡手術
- 緩和ケア

#### 福井大学

- 上部消化管癌に対する外科手術と周術期管理。
- 下部消化管癌に対する外科手術と周術期管理。
- 消化器疾患に対する腹腔鏡下手術

#### IV. コース参加施設の概要（研修対象診療科および専門分野）

本コースに参加する施設は、下記 6 大学および 10 病院の計 16 施設である。

大学病院・ 医療機関名	診療科名 (かっこ内は大学スタートコースのみ)	専門分野名 (かっこ内は大学スタートコースのみ)	養成 人数	期 間
京都大学	肝胆膵・移植外科、消化管外科 (乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科)	肝胆膵外科、消化管外科 (乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科)	2	2～3年
神戸大学	肝胆膵外科、食道胃腸外科 (心臓血管外科)	肝胆膵外科、消化管外科 (乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科)	2	2～3年
福井大学	消化器外科 (心臓血管外科、呼吸器外科)	肝胆膵外科、消化器外科 (乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科)	2	2～3年
滋賀医科大学	消化器外科 (胸部外科)	肝胆膵外科、消化器外科 (乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科)	2	2～3年
関西医科大学	消化器外科 (胸部心臓血管外科)	肝胆膵外科、消化器外科、(乳腺外科、呼吸器外科、 心臓血管外科、小児外科)	2	2～3年
香川大学	消化器外科、(心臓血管外科、呼吸器・乳 腺外科、小児外科)	肝胆膵外科、消化器外科、(乳腺外科、呼吸器外科、 心臓血管外科、小児外科)	2	2～3年
福井赤十字病院	外科／心臓血管外科／呼吸器外科	消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科	1	3年
滋賀成人病センター	外科／心臓血管外科／呼吸器外科	消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科	1	3年
大津赤十字病院	外科／心臓血管外科／呼吸器外科	消化器外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、 呼吸器外科	1	3年
京都医療センター	外科／心臓血管外科／呼吸器外科	消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科	1	3年
大阪赤十字病院	外科／心臓血管外科／呼吸器外科／小 児外科	消化器外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、 呼吸器外科	1	3年
北野病院	外科／乳腺外科／心臓血管外科／呼吸 器外科／小児外科	消化器外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、 呼吸器外科	1	3年
天理よろづ相談所病院	外科／心臓血管外科／呼吸器外科	消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科	1	3年
神戸市立医療センター	外科／心臓血管外科／呼吸器外科	消化器外科、乳腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科	1	3年
西神戸医療センター	外科／呼吸器外科/乳腺外科	消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科	1	3年
倉敷中央病院	外科／心臓血管外科／呼吸器外科	消化器外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、 呼吸器外科	1	3年

## V. コース参加者に対する援助

本プログラム（マグネット病院連携を基盤とした専門医養成プログラム）は、文部科学省の「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」採用プログラムであり、各コース参加者に対しては、毎年学会等参加費、専門書の購入費等の援助<sup>\*1</sup>が行われる予定である。

<sup>\*1</sup> 外科関連学会、研究会で領収書の発行されるものに限る。